



スポーツ庁「連絡協議会」 ～九州ブロック～

令和8年8月7日
福岡県リファレンス博多駅東貸会議室

南島原市地域クラブサポートセンター

01

抱える課題

南島原市は…

02

地域展開概要

地域展開推進計画

03

これまでのステップ

令和7年度

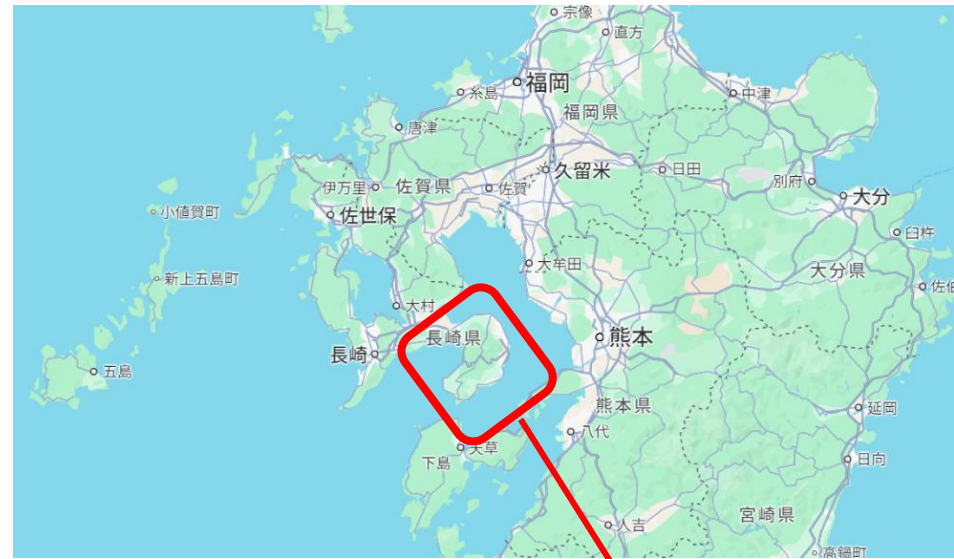
04

今後のステップ

想像する未来

- 1 人口約40,000人
- 2 島原半島の南東部に位置し、有明海と雲仙普賢岳の豊かな自然に囲まれた市です。
- 3 1560年代にキリスト教が伝来し、
キリシタン文化が繁栄した時代もあった一方、弾圧を受けた時代もありました。中でも「島原・天草一揆」の終焉の地として有名な『原城跡』は、世界文化遺産に登録されています。

- 4 小学校15校（分校2校含む）
中学校8校
県立高校2校



01

南島原市の現状

南島原市は…

抱えてきた課題

- 🌀 地理的ハンディキャップ
- 🌀 指導者不足
- 🌀 公共交通の不便さ
- 🌀 急速な過疎化（人口減少）
- 🌀 スポーツ活動参加の二極化
- 🌀 関係団体の繋がりの希薄さ



児童生徒数の推移

R 8.1,10現在の資料

令和7年4月9日現在

	児童・生徒数						7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生							
小学生 計	271	256	291	288	296	336	1,738	1,653	1,591	1,528	1,453	1,353	1,245
							R7年度との比較	-85	-147	-210	-285	-385	-493
中学生 計	319	338	309				966	993	951	920	875	835	818
							R7年度との比較	27	-15	-46	-91	-131	-148
小・中学校 児童生徒総数							2,704	2,646	2,542	2,448	2,328	2,188	2,063
							R7年度との比較	-58	-162	-256	-376	-516	-641

ちなみに 5年前は

小学校 2 1 1 3 人

中学校 1 1 3 0 人

合計 3 2 4 3 人

R13比較 1 1 8 0 人の減

スポーツ・文化部活動で活動している生徒は
約960人の内 およそ600人

63%

市内8中学校 部活動総数 53部
(運動部42部・文化部11部)

小学校社会体育団体に活動している児童は
約1700人の内 およそ400人

23%

本市は小中まとめた地域展開が必要

今の明確な課題

南島原市は、休日・平日まとめて令和8年度中に全ての部活動廃止し地域活動へ

- 🌀 移動手段（ドライバー）の確保
- 🌀 指導者育成（若手の発掘・研修制度の在り方）
- 🌀 市町間格差（認定要件の違い 大会参加機会減少）
- 🌀 経済的理由による体験格差
- 🌀 スポーツ・文化活動の新たな文化の醸成
- 🌀 学校と地域の新たな連携の在り方
 - ※ 学校は「昔も今も」地域の中心的存在

R8 加入生徒数の推移

令和8年度 地域クラブ加入者一覧 R8.6,1現在

	児童・生徒数						全校児童生徒数
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
小学生 計	247	271	256	292	289	298	1,653
中学生 計	325	319	336				980
児童生徒総数							2,633

学校名	全校生徒数	学年別	計	加入率
合計	982	1年生	109	26.6%
		2年生	80	
		3年生	72	
		全	261	

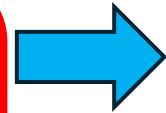
令和8年度 部活動加入者一覧 R8.6,1現在

学校名	全校生徒数	学年別	バレーボール		バスケットボール		ソフトテニス		卓球		陸上		柔道		野球		サッカー		剣道		空手		吹奏楽		美術		パソコン		ボランティア		計	加入率	部活動数
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
合計	982	1年生	3	11	7	13	19	11	1	2	9	6	0	0	2	0	0	0	1	0	2	0	0	14	1	10	0	0	0	0	112	50.0%	50
		2年生	7	22	7	16	30	10	6	0	23	7	0	0	3	0	0	0	2	2	1	0	3	21	1	8	0	0	0	0	169		
		3年生	9	11	17	14	23	23	5	3	16	11	0	0	7	0	0	0	3	6	0	0	7	48	1	6	0	0	0	0	210		
		全	19	44	31	43	72	44	12	5	48	24	0	0	12	0	0	0	6	8	3	0	10	83	3	24	0	0	0	0	491		

児童生徒数の推移

令和8年度 地域クラブ加入者一覧 R8.6.22現在

学校名	全校 生徒数	学年別	計	加入 率
合計	982	1年生	109	26.6%
		2年生	80	
		3年生	72	
		全	261	



南島原市地域クラブサポートセンター

メニュー ▾

トップ > 生徒・保護者管理

生徒・保護者管理

生徒・保護者の情報を管理します。

当月の [こちらの](#) ユーザー数の合計において課金されます。

薄い灰色の背景のものが退会済み・一時休止中のユーザーです。

世帯数
221

生徒数
265

保護者数
234

退会済みの保護者
1

退会済みの生徒
1

フットルース（54名） アザリーベンFC（22名）南島原BC（未登録者） 除く
b+アプリ登録者 今後、増加する。
予想400名程度（スポーツ関係）

地域展開を推進するにあたり大切にしてきたことは・・・

未来の自分をデザインする

可能性を「Link（つなぐ）」させ、「どう生きるか」を磨く。新しい学び場

第3の場所

学校（学び場）

家庭（地域）

ROAD-MAP

地域クラブ

思うだけでなく、
を設立するまでに必要なことを一緒に取組めます

令和 8 年度

小・中学校の新たなスポーツ・
文化活動の環境の完成

(地域展開開始)

南島原市の人才を集結

STEP1
人才リス
ト登録

STEP2
地域クラブ設
立検討会

STEP3
地域クラブ活
動開始

STEP4
新たなスポー
ツ・文化活動
の充実

令和 6 年～ 7 年

南島原市にとって魅力
ある地域クラブの創造

令和 9 年度～

南島原市の魅力の一つとして
全国にPR

- ・ 人才リスト登録者で理想の地域クラブの設立を目指す
- ・ 運営主体の決定、地域クラブの運営等について

- ・ 夢実現、生活にメリハリを
- ・ 地域活性化

02 推進計画

これまでの取組

地域展開概要

令和5年度

南島原市部活動の在り方検討委員会設置
第1～4回 開催
課題の洗い出し・方向性の確認・対応策検討
※3クラブモデルクラブとして指定。

令和5～6年度
クラブ設立やクラブ活動を支援するための制度設計

令和6年度

在り方検討委員会（第5～7回）開催
モデルクラブ活動の開始
新規地域クラブ設立検討会開催

令和7年度

南島原市地域クラブサポートセンター（Link+）設立
地域展開の加速化

令和7年度
統括団体設立
本格運用の準備
取組の実践

令和8年度

令和8年度中平日も含めて
部活動を地域クラブ活動へ
本格的支援の準備・開始

令和8年度以降
地域クラブの支援
南島原市小中学生の支援
自主事業の展開

令和9年度

地域展開
活動開始

制度設計

随時必要に応じて修正

01

教育委員会認定制度（R8.3一部
改定）

06

新送迎サービス開始（R8.7）

02

地域クラブプラットフォーム運
用開始（b+導入 R8.3～）

07

スマートロック設置（R6.2）
順次拡大（R8.8施設）

03

地域クラブ活動人才リスト（R6）
指導者電子契約（有償ボランティア）

08

南島原市地域クラブサポート
センター運営開始（R8.4）

04

認定地域クラブ支援金（R8.4～）

09

応援企業・団体登録制度（R7.9）

05

地域クラブトレーナ制度（トライ
アル開始 R8.9～）

10

南島原市地域クラブサポート
センターHP開設（R7.11）

03

令和7年度取組

サポート体制構築

重点地域政策課題対応

課題① 多様なスポーツ体験機会の提供

課題② 高校との連携やジュニアからシニアまでの多世代での取組

課題③ スクールバスの活用や地域公共交通との連携

課題④ 障害のある子供たちの地域の学び場としての役割

課題④ 不登校の子供たちの地域の学び場としての役割

課題⑤ トレーナーの活用を含めた安全確保の体制づくり



南島原市地域クラブサポートセンター
とは

VISION

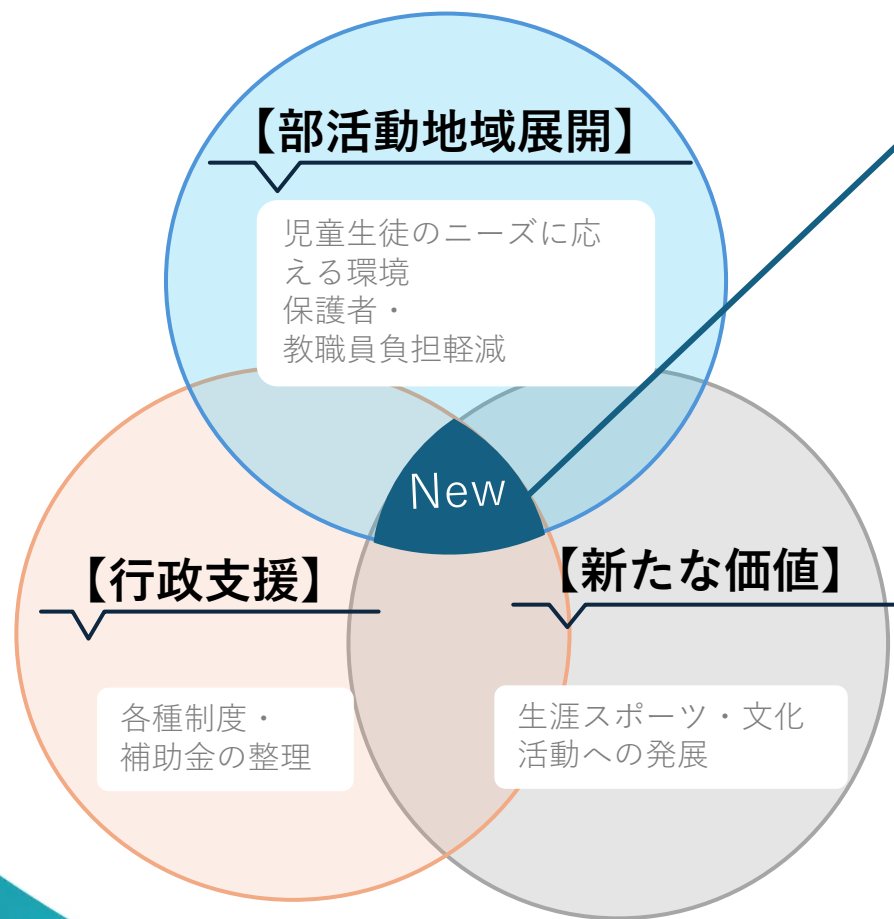
未来創造拠点 ～自己実現と豊かな人生の土台作り～

MISSION

地域共創 ～未来の南島原のまちづくりに貢献～

VALUE

- 01 夢 | 夢を抱き続けることができる人へ (Child-Centered Approach)
- 02 憧れ | 地域に誇りを持てる人へ (Community Collaboration)
- 03 志 | 信念もちチャレンジできる人へ (Sustainability & Quality)



Link+（南島原市地域クラブサポートセンター）

役割と目的【教育委員会が管理管轄】



- 1 児童生徒が「生涯にわたって豊かなスポーツ・文化ライフ」を送るきっかけとなる地域クラブを運営及び支援する。
- 2 児童生徒の「やりたい」を支援する。
- 3 児童生徒の「健全育成」と「人間力向上」を支援する。
- 4 保護者にとって「南島原市に住みたい」と思える魅力を作る。
- 5 学校・地域（教職員等）にとって「子供と向き合える南島原市」にする。「地域総ぐるみで子供を育てる場」
- 6 学校・地域（指導者）にとって「自分がやりたいスポーツ・文化活動」に関わることができる制度を作る。「特技を最大限に生かす」

LIFE & BUSINESS DESIGN

事業1 地域クラブ運営支援

- 新規地域クラブ設立・運営支援
- 地域クラブ認定制度運用
- 地域クラブ指導者人才リスト運用
- シーズン制地域クラブ「デルフィーノマリンクラブ運営」
- ユニバーサルビーチ運営支援

事業2 市中体連運営等支援

- 大会運営補助（南島原市スポーツ協会と協力）
- 南島原市中体連事務局（会計支援）

事業3 寺子屋21事業

- 小中学生参加者の増加
- 平日の活動承認
- 教室開催の呼びかけ

事業4 地域協働本部支援

- コミュニティ・スクールの活性化
- 地域学校協働本部の支援
コーディネーターの配置

事業5 不登校生徒支援

- 適応指導教室「つばさ」イベント実施
- 不登校児童生徒支援プログラム作成
- 企業型クラブ「OPACU」による不登校児童生徒への豊かな体験機会の提供

事業6 その他の事業

- 送迎サービスの開始
- 南島原市地域クラブ応援企業・団体登録制度の拡充
- ゲストハウス事業の実施

開始

Coming soon...

本格始動までカウントダウン開始

事務局長

プロジェクト責任者

責任者

氏名

クラブ支援

クラブ支援責任者

クラブリーダー
氏名

TEAMひまわり

クラブ
氏名

アザリーベンスポーツクラブ

クラブ
氏名

認定地域クラブ

各代表者

地域クラブ会員送迎サービス

南島原市地域クラブ指導者人才リスト

※指導者電子契約

地域クラブトレーナー制度

地域学校支援

学校連携責任者

コーディネーター
氏名

南島原市中体連

会長
氏名

南島原市校長会

会長
氏名

南島原市スポーツ協会

会長

関係団体

代表

ユニバーサルビーチ運営

学校説明会等への参加

不登校支援・障害者支援等

自主事業

渉外責任者

事務局長
氏名

協力会社A

代表者

協力団体B

代表者

南島原市地域クラブ応援企業・団体登録制度

ゲストハウス（合宿所）

その他イベント企画

高

参加者ニーズ
・競技レベル
・練習頻度
・練習時間
・練習強度
・大会参加数
・負担費用
等

子供たちに豊かな体験を

認定地域クラブ（小・中）※競技志向

運営主体：TEAMひまわり、アザリーベンスポーツクラブ、南島原市域クラブサポートセンター、協会フットルース、ソラーレ、MTC、吹奏楽団、ひまわり合唱団、アザリーベン、南島原BC、トレセン、加津佐ジュニア デルフィー（シーズン制） ※他競技も検討中

Link（体験型マルチ活動クラブ） ※体験

活動内容：体験型クラブ「Link」に加入した児童生徒は、上記地域クラブによるマルチスポーツ・文化活動体験教室に自分の好きなクラブの体験ができる。（選択肢の増加）※何回でも、どの種目でも、自分のライフスタイルに合わせて

実施主体：南島原市地域クラブサポートセンター

活動時間：各地域クラブが週1回（18:00～19:30の内60～90分程度）教室を開催（※誰でも参加可能）

費用：クラブ加入費 無料（保険料は自費） 教室参加費（地域クラブが指定する額（100円～500円）を支払う）
※参加料はクラブ運営費とする。

送迎：原則、保護者輸送

南島原市放課後子ども支援事業「寺子屋21」※趣味志向

活動内容：前期・後期の二期 月2回土曜日に各地区（深江・布津、有家・西有家、南有馬・北有馬、口之津・加津佐）の児童生徒が地区で開催される寺子屋教室に参加できる。R7前期57教室

実施主体：南島原市教育委員会生涯学習課社会教育班

活動時間：各教室が定めた時間（2時間程度）（※誰でも参加可能）

費用：保険料のみ。教室によっては必要経費が掛かる場合がある。

送迎：原則、保護者輸送

コミュニティ・スクールによる地域活動

放課後デイサービスによる地域活動

※体験志向

見守りを中心とした幅広い活動。地域の実態に応じて取り組める環境。地域の社会福祉団体と連携した取り組み。

多様なニーズ 種類

横の選択肢

参加者のニーズ 多様な活動機会の提供 （豊かな体験）

多様なニーズ

競技力

縦の選択肢

ピラミッド構造

認定地域
クラブ

体験型クラ
ブ「Link」

寺子屋等の教室

低

南島原市地域クラブサポートセンター



公式HP

<https://m-linkplus.org/>

全てをここで完結する

様々な「ひと・もの・こと」をつなぐプラットフォーム

成長へのROAD-MAP

変化の激しい部活動地域展開において、確固たる体制を確立しながら新たな価値を創出し続けていくために、南島原市地域クラブサポートセンターの基盤強化。

また、基盤拡大期として学校と連携した活動へ。

全国での先進的ポジション確立

南島原市PR・地域活性・地域貢献

南島原市地域クラブサポートセンター設立
(プラットフォーム化)

法人格取得・信用と信頼獲得

Btoをメインに情報の一元化

「認知拡大活動」と「体制基盤の強化」

在り方検討委員

周知活動・地域クラブ設立

地域クラブ活動・クラブ支援

第一期 (R5～6))

第二期 (R7)

第三期 (R8)

2025

2026

2030

長期ビジョン

スポーツ・文化活動
を通した、新たな地
域教育力の創造

【具体的達成目標】

- ・ 長崎県No.1の地域クラブ
加入率（小中学生70%）
- ・ 半島連携体制の構築
- ・ 関係団体と連携した新規事
業の展開
- ・ 子育て世代の人口増加



地域クラブ設立支援
「設計書」

地域クラブ目的

大人も子供も「生涯にわたって豊かなスポーツ・文化ライフ」を送る

大人も子供も「やりたい」を実現する

大人も子供も「自己実現」と「人間力向上」を目指す

「南島原市は素敵だね」と思える魅力ある文化・スポーツ環境

「子どもと向き合える」南島原市「地域総ぐるみ」で子育て

01

総合型クラブ

運営主体：TEAMひまわり

アザリーベンススポーツクラブ

02

協会型クラブ

運営主体：各協会

03

学校型クラブ

運営主体：サポートセンター

04

企業・団体型クラブ

運営主体：企業・任意団体等

05

個人型クラブ

運営主体：指導者

運営主体の役割

地域クラブへ支援

- 移送サービスの提供
- 入会申込
- 会費管理
- 指導者謝金
- 大会出場補助
- クラブ入会案内
- 活動紹介
- 指導者保険加入

運営主体

TEAMひまわり
アザリーベン
Link+

企業・団体

支援

実施主体

認定地域クラブ

会員にクラブ活動を提供

- 活動の提供
- 保険加入
- 活動計画
- 大会出場
- 保護者会等

報告

会員データ

- 会員データの一元管理
- 課題等の分析
- 各種調査

LINK+ ASSOCIATION

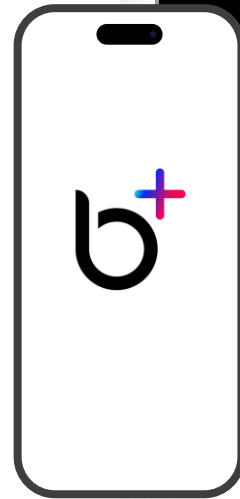
支援「会員管理」

DX化  AcialDesign

- 会員募集（ホームページ等）
- 入会・退会申請
- 会費のキャッシュレス決済
- スケジュール管理
- 活動への参加・不参加確認
- 施設優先申請（2カ月前申請可能）



利用しているアプリ
「b+」完全DX化を推進



PCからでもスマホからでも
窓口の一本化に成功！！
クラブとのやりとりは
アプリで完結

地域クラブ一覧

MSフットルース
アザリーベンFC
MSソーラーレ
MTC
南島原BC
トレセンクラブ
加津佐Jr
南島原吹奏楽団
南島原合唱団「ひまわり」
デルフィーノ・マリクラブ
文化芸術自主探求クラブOPACU
茶道クラブ
D-RISE
布津錬心館空手クラブ
有馬ソフトテニスクラブ
深江ソフトテニスクラブ
布津クラブ
MINAバスケット向上委員会(WEST)
MINAバスケット向上委員会(EAST)
南有馬少年柔道部
MS-VC
GrowUp南島原
有馬AC
口加T&F
南島原TTC
VC Lien
有家女子バレー(仮称)
南島原剣道クラブ(仮称)

トップ > クラブ管理

クラブ管理

クラブを登録すると、指導者を紐づけることができます。



登録されているクラブ数

28



表示しているクラブ数

28

地域クラブアプリ [ビープラス]

by AcialDesign

2026.06.22(月)発行 南島原地域クラブサポートセンター



地域クラブでは、「b+ (ビープラス)」アプリを使って、練習・試合の予定確認、クラブや指導者との連絡、会費の支払いなどを行います。最新情報や大切な連絡は、すべて「b+」でお届けします。

入会申込フォーム MSソーラーレ



スマートフォンで、上記の入会申込フォームの二次元コードを読み込みます。

保護者ご自身の情報とクラブに参加するお子さまの情報を入力し、フォームを送信します。

ストアボタンから「b+」アプリをインストールします。または、アプリストアで「b+ (ビープラス)」と検索してください。

b+アプリを起動します。「はじめての方はこちら」をタップします。

フォームに入力したメールアドレスを入力し、「認証コードを送信する」をタップします。
※違うメールアドレスを入力された場合、入会申請フォームで再申請が必要になります。



登録したメールアドレスに6桁の認証コードが届きます。
※メールが受信フォルダにない場合は、迷惑メールフォルダをご確認ください。

メール内にある6桁の認証コードをアプリに入力し、「認証」をタップします。

保護者ご自身の氏名とパスワードを設定し、「アカウントを作成する」をタップします。

アカウント登録は完了です。クラブへの申請状況はメニューの「クラブへの参加・申請」からご確認ください。



南島原市地域クラブ指導者
「人才リスト」

南島原市地域クラブサポートセンター

何を学ぶかも大切！しかし、誰に学ぶかも大切！

あなたの力を生かしませんか？



人才リスト登録

南島原市地域クラブ人才リストへの登録

STEP 01

HPコードから簡単

Link+のHPからまず、登録

- あなたの才能を子供たちのために
- あなたの日常に刺激を
- あなたの夢と子供たちの夢を一緒に叶えたい

STEP 02

登録後は自分のスタイルで

登録後、あなたに適したスタイルで指導

- 競技力の向上（監督として）
- 競技の普及（コーチとして）
- 指導のお手伝い（見守り）
- 運営（マネジメント）
- 運営補助（アシスタント）

STEP 03

地域クラブと調整

指導形態や謝金、練習方法など地域クラブと相談

- 指導について
- 練習回数や時間
- 謝金
- 地域クラブコンセプトの決定
- 運営方法の相談

STEP 04

地域クラブ指導

メンバーを募集し、地域クラブの指導がスタート

- 地域クラブ立ち上げ
- メンバー募集
- 活動開始！

登録だけでなく、**地域クラブとのマッチング**など登録後もサポートします



南島原市地域クラブ指導者 契約書（電子版） 抜粋

本契約書は、南島原市地域クラブサポートセンター（以下「甲」という）と、指導者として活動する個人（以下「乙」という）が、各種ハラスメントの撲滅と健全な指導環境の構築を目的として、有償ボランティア契約を締結する。

（契約の成立および自動締結）

第2条 本契約は、乙が「南島原市地域クラブ指導者人才リスト」への登録申請を行い、甲から提供される連絡・管理用アプリケーション「b+」（以下「b+」という）においてアカウントを作成（登録完了）した時点をもって、甲乙間で自動的に締結されたものとみなす。

（指導理念）

第6条 乙は以下の理念に従って指導に従事するものとする。

- (1) 乙は、会員の個性と人権を尊重し、健全な心身の成長を第一に考えた指導を実践する。
- (2) 乙は、会員に対し、自主性、協調性、社会性を育むよう努める。
- (3) 乙は、勝利至上主義に陥ることなく、スポーツ・文化活動の楽しさやフェアプレー精神を伝えることに努める。

（契約の解除・強制退会および指導者資格剥奪）

第8条 甲は、乙が以下のいずれかに該当した場合、何らの催告を要せず直ちに本契約を解除し、かつb+から乙を強制的に退会（ワークスペースからの強制退去）させることができる。この場合、乙は指導者資格を即時に剥奪される。

- (1)第5条（ハラスメントの禁止）に違反する行為、または児童生徒に対する体罰があった場合。
- (2)「南島原市地域クラブ活動に係る方針」に違反する言動、またはそれに反する不適切な指導を行った場合。
- (3) 第4条第2項に定める日本版DBSに基づく確認手続きを拒否した場合、または同確認により指導者として不適格と認められる前科・重大な事実が判明した場合。
- (4) 指導者としてふさわしくない非行、社会的信用を失墜させる行為があったと甲が判断した場合。
- (5) 心身の故障等により、本契約に基づく業務の遂行が困難と認められる場合。
- (6) その他、本契約の規定に違反した場合。

2 前項に基づき本契約が解除（強制退会）された場合、甲は乙に対する報酬の支払いを停止し、乙は速やかに甲に協力して担当クラブの引継ぎを行うものとする。また、これにより乙に損害が生じた場合でも、甲はその賠償の責を一切負わない。

南島原市地域クラブ指導者登録者数

スタッフ・指導者管理

スタッフ・指導者を追加・編集・無効にすることができます。

当月の**こちら**のユーザー数の合計において課金されます。

薄い灰色の背景のものが無効なユーザーです。

薄い青色の背景のものが招待中（承諾待ち）のユーザーです。



登録スタッフ数

84



招待中

22

教職員 18名

その他は地域の方や外部指導者の方々



南島原市地域クラブ
「認定制度」

南島原市地域クラブサポートセンター

認定地域クラブになるためには

- (1) 実施の運営主体は、地域総合型（南島原市ではTEAMひまわり、アザリーベンスポーツクラブが運営に携わる）・スポーツ協会型（各協会が運営に携わる）・学校クラブ型（南島原市地域クラブサポートセンターが運営に携わる）・企業団体型クラブ（企業や任意団体等が運営に関わる）
- (2) 「**南島原市地域クラブ活動に関する方針（R7.3）**」に沿った活動及び活動時間を設定すること。（詳細は別紙参照）
- (3) **実施対象は、原則、南島原市内を活動拠点とする地域クラブに所属する児童生徒で構成され、日常的に会員全員が活動をできる地域クラブであり、実施主体は、地域クラブとする。**
- (4) **会員構成は、地域クラブ活動への参加を希望する生徒（市内外は問わない）を受け入れること。ただし、（2）の条件を満たす必要があり、選抜方法等での会員募集を行わないこと。**
- (5) 実施期間は原則3年間（更新制）とする。
- (6) 活動拠点は原則として南島原市内とし、活動場所までの移動について、児童生徒やその保護者の過度な負担とならないこと。
- (7) 営利目的を主とした運営でないこと。
- (8) 継続的な地域クラブの運営を目指し、複数の役員や指導者が運営に携わっていること。
- (9) 以下の要件を満たす規約（会則）を作成しており、それらの内容が教育上、児童生徒の健全育成に際し、適正であると認められること。
※児童生徒の活動内容や活動実績等について、その児童生徒の所属校と必要に応じた情報共有を行うこと。
- (10) 南島原市教育委員会が主催する指導者研修を受講し、南島原市教育委員会に指導者（南島原市スポーツ・文化活動指導者人才リスト）として登録されている指導者が運営に携わること。
- (11) 認定地域クラブとして認定を受けた団体は、南島原市地域クラブサポートセンターの会員又は準会員となることを了承すること。



周知活動
「認定地域クラブ紹介」

南島原市地域クラブサポートセンター

南島原市地域展開説明会(認定地域クラブ紹介)

対象
小学5・6年生
と保護者様

地域の文化・スポーツ活動

対象
小中学校
教職員の皆様

～これからの部活動の地域移行について～

部活動の新しいかたちが始まろうとしています。

南島原市では、中学校の部活動を地域クラブとして進めていく流れが始まっており、その仕組みや認定地域クラブの内容を、小学5・6年生と保護者の皆さまにわかりやすくお伝えします。

日時

令和8年 1月10日(土)

14:30~16:40(受付 14:00~)

会場

ありえコレジヨホール

参加対象

希望する小学校5・6年生およびその保護者
希望する小中学校教職員

※下記記載のQRコードから事前申込をお願いします。

内容

●アトラクション…合唱(ひまわり)・ダンスクラブ(D-RISE)
によるオープニングイベント

●南島原市推進計画説明

これからの 中学校部活動について

南島原市教育委員会生涯学習課 堀田 英一

- ①部活動が地域活動へ
- ②南島原市地域クラブサポートセンター(Link+)について
- ③体験型クラブについて
(春休み中の無料体験期間の紹介)

●認定クラブ紹介(20クラブの予定)

自分が興味のある地域クラブの説明を聞くことができます。最大3クラブ！(裏面を参考にしてください)
紹介時間①…15:00~15:20
紹介時間②…15:25~15:45
紹介時間③…15:50~16:10

●個別相談会(16:15~)

気になるクラブの活動内容を直接聞いたり、個別に相談したりすることもできます。ぜひご自身やお子さまの興味に合わせて、お気軽にご相談ください。

認定地域クラブ一覧(予定も含む)

No.	団体・クラブ名	設立年月	活動種目	活動拠点
1	アザリーベンFC	R6.4	サッカー	西有家
2	MSフットルース	R3.4	サッカー	南有馬
3	MSソーレ	R6.7	バレー	南有馬・加津佐
4	MTC	R6.7	テニス・ソフトテニス	南有馬
5	南島原BC	R6.9	軟式野球	有 家
6	トレセンクラブ	R7.4	バドミントン	有 家
7	加津佐Jr	R7.4	バドミントン	加津佐
8	南島原吹奏楽団	R7.4	吹奏楽	口之津
9	南島原合唱団「ひまわり」	R7.4	合 唱	南有馬
10	デルフィーノ・マリクラブ (7月下旬~9月上旬)	R7.6	マリンスポーツ	加津佐
11	OPACU(ミナサボ)	R7.10	文化芸術自主探求	西有家
12	茶道クラブ	R8.4	茶 道(裏千家)	口之津
13	空手クラブ(仮称)錬心館	R8.4	空 手	布 津
14	ソフトテニス連盟(2クラブ)	R8.4	ソフトテニス	市 内
15				
16	南有馬少年柔道クラブ	R8.4	柔 道	南有馬
17	D-RISE	R8.4	ダンス	深 江
18	MINAバスケット向上委員会(2クラブ)	R8.7	バスケットボール	市 内
19				
20	MS-VBC(南島原バレーボールクラブ)	R8.4	バレーボール	有 家

※11~20の地域クラブは現在設立準備中です。変更の場合があります。

※詳細はLink+のホームページ参照



地元県立高校探究学習支援

南島原市地域クラブサポートセンター

高校生の夢・好奇心・可能性を「Link（つなぐ）」する



初心者の方大歓迎
お菓子もあるよ

高校生とサッカーしようぜ！
サッカーフェス

- 対象 年長さん～小学校低学年まで
- 初心者、女の子も大歓迎！
- 当日参加もOK
- 参加費無料
- 雨天決行

【開催日時】 1月18日 9時～11時
【開催場所】 南島原市多目的運動広場（天然芝）
【持ち物】 運動靴、水筒、

※当日参加の方は保険加入ができませんので万が一怪我があった場合は自己責任をお願いします

【主催】 口加高校 田中悠斗 田中飛摩 荒木啓太

お申し込みは
こちらから>



サッカーフェス 要項

【目的】

本イベントは、子供たちにサッカーの楽しさを体験してもらい、最終的にサッカー人口を増やすことを目的として実施します。

また、試合観戦の合間にお気軽にご参加いただけるイベントです。

【対象】 年長さん～小学校低学年まで

- ・初心者、女の子も大歓迎！
- ・当日参加もOK
- ・参加費無料
- ・雨天決行

【イベント内容】

- 1 サッカー宝探し
- 2 シュートチャレンジ
- 3 ドリブルリレー

【開催日時】 1月18日 9時～11時

【開催場所】 南島原市多目的運動広場（天然芝）

【持ち物】 運動靴、水筒

【注意事項】

- ・本イベントへの参加にあたり、主催者側で保険に加入させていただきます。
- ・当日参加の方は保険に加入できませんのでご了承ください。

【申し込み】

- ・申し込みはチラシのQRコードから行ってください。



体験型クラブ
「Link」 設立

南島原市地域クラブサポートセンター

設立目的

過去も今もこれからも、子供たちの可能性は無限大です。

子供たちが自身の興味や適性を広く見つけ、真の「自分らしさ」を育むために、**多様な体験**を認定地域クラブの協力を得て提供いたします。

体験型クラブ「Link」は、**部活動地域展開**という新しい枠組みの中で設立されます。このクラブの最も重要な趣旨は、「マルチ体験」を通じて、子供たちが多くのスポーツや文化活動に触れ、未来の可能性を「つなぐ（Link）」ことです。



未来の自分をデザインする

可能性を「Link（つなぐ）」させ、「どう生きるか」を磨く。新しい学び場

これまで、子供たちの放課後は「ひとつの部活」を選ぶことで決まっていました。でも、本当にやりたいことはひとつだけでしょうか？

体験型クラブ「Link」は、特定の種目に縛られず、多彩な体験を通じて子供たちの自己肯定感を高め、未来への扉を自ら開くための「成長のプラットフォーム」です。



地域クラブ・部活動支援
「送迎サービス」

南島原市地域クラブサポートセンター

生徒送迎サービス



現状の課題

- 南島原市は東西に長い
- 活動場所が遠い
- 活動時間前までに保護者が送ることができない
- 公共交通機関が少ない（しかも高額）

活動をあきらめるしかない・・・

送迎サービスを実施中

- 活動場所までの「送迎」
※深江から加津佐 加津佐から深江
- 利用料は無料
- 申請は必要（今後、Link + HPから申請可能となります）
※「利用許可証を発行」
- ただし、運行時間は固定

少しでもやりたい活動ができるように！保護者の負担軽減を！その希望を支援したい

加津佐⇒深江方面								
乗降場所/乗車便	3便①	1便①	4便②	2便②	3便③	1便③	4便④	3便⑤
加津佐中		16:40	18:00	18:30	19:10	19:45	20:25	21:30
活動クラブ							水卓球	加津佐Jr
サポートC		16:50	18:05	18:40	19:20	19:55	20:35	21:35
活動クラブ		吹奏楽団 火,木卓球 水ソラーレ 茶道			吹奏楽団 茶道	火,木卓球		
オアシスC		17:00	アリーヴォ18:20	18:50	19:30	20:05	20:45	21:45
活動クラブ		月ソラーレ 南有馬柔道 アザリーベン MTC	木・金FL		南有馬柔道 MTC	月ソラーレ アザリーベン		
北有馬中前		17:10	停車なし	19:00	19:40	20:15	20:55	
活動クラブ		バスケW			バスケW			
西有家プール	16:30	17:20	有家芝生18:30	19:10	19:50	20:25	21:10	
活動クラブ		有馬テニス バスケW 金卓球		GU南島原	有馬テニス バスケW アザリーベン	金卓球		
有家中前	16:35	17:25	有家トレセン18:50	19:15	19:55	20:30		
活動クラブ	有家VC		トレセンC	有家VC				
世紀の泉	16:45	17:35	19:00	19:25	20:05	20:40		
活動クラブ		バスケE		バスケE				
深江体育館	16:55	17:45	19:10	19:35	20:15	20:50		
活動クラブ	深江テニス	バスケE 木ソラーレ		D-RISE				
備考								

※4便②はフットルース（加津佐～南有馬）と有家トレセン行きで利用

6便①（別ルート対応便）		利用クラブ	6便②A（別ルート対応便）		利用クラブ	6便②B（別ルート対応便）		利用クラブ
小浜	17:50	FLJY	有家芝生	20:30	FLJY	アリーヴォ	20:30	FLJY
北有馬	18:15		北有馬	20:45		北有馬	20:35	
アリーヴォ （木・金）	18:20		小浜	21:10		小浜	21:00	
西有家	18:25							
有家芝生 （火）	18:30							

深江⇒加津佐方面								
乗降場所/乗車便	4便①	2便①	3便②	1便②	4便③	2便③	3便④	5便③
深江体育館	16:30	16:40	17:00	18:30	19:10	19:45		21:30
活動クラブ					深江テニス	バスケE 木ソラーレ		D-RISE
世紀の泉	16:40	16:50	17:10	18:40	19:20	19:55		21:40
活動クラブ			バスケE					
有家中前	16:50	17:00	17:20	有家中18:50 有家芝生19:00	19:30	20:05	有家芝生20:35	21:50
活動クラブ		有家VC MS-VC 南島原BC			有家VC		火FLJY	
西有家プール	長野小16:55 西有家P17:20	17:05	17:25	18:55	19:35	20:10	停車なし	
活動クラブ	OPACU	有馬テニス バスケW	有馬テニス アザリーベン 金卓球		有馬テニス バスケW GU南島原 アザリーベン	金卓球		
北有馬中前	停車無し	17:15	17:35	19:05	19:45	20:20	アリーヴォ20:50	
活動クラブ		バスケW			バスケW		木・金FLJY	
オアシスC	アリーヴォ17:35	17:25	17:45	19:15	19:55	20:30	21:00	
活動クラブ	アザリーベン	月ソラーレ MTC	南有馬柔道 アザリーベン		月ソラーレ 南有馬柔道 アザリーベン MTC		（南有馬）	
サポートC		17:35	17:55	19:25	20:05	20:40	21:10	
活動クラブ		吹奏楽団	水ソラーレ 火,木卓球	吹奏楽団 茶道	火,木卓球		（口之津）	
加津佐中		17:45	18:05	19:35	20:15	20:50	21:20	
活動クラブ			加津佐Jr 水卓球				（加津佐）	
備考				FLJ 有家総合～加 津佐 乗車			FLJY 南有馬～加津 佐メンバー乗 車	

※3便④FLJY南有馬～加津佐メンバー帰り専用

5便①（別ルート対応便）		利用クラブ	5便②A（別ルート対応便）		利用クラブ	5便②B（別ルート対応便）		利用クラブ	
深江体育館	17:20	トレセンC FLJY	有家芝生	20:20	火FLJY	アリーヴォ	20:20	木・金 FLJY	
世紀の泉	17:30		布津	20:30		北有馬	20:30		
有家中	17:40		深江	20:40		西有家	20:40		
有家トレセン	17:50					有家	20:45		
有家ファミマ （有家芝生）	18:00					布津	20:55		
アリーヴォ	18:15					深江	21:05		

未来の自分をデザインする

可能性を「Link（つなぐ）」させ、「どう生きるか」を磨く。新しい学び場



移送サービス 利用許可証

○移送サービスの利用するにあたり、申請書の内容にすべて同意しています

○移送バスに乗車中は運転手の指示に従い、公共のルールを守ります

利用可能対象者

- 1 現在、拠点後部活動で利用している生徒で、**県大会等出場が決定している部活動生徒**
新たにHPから申請 → 許可証の発行
- 2 認定地域クラブ・認定予定（申請中）のクラブ会員（中学生）
新たにHPから申請 → 許可証の発行
- 3 認定地域クラブ・認定予定（申請中）のクラブ会員（小学生）※小中連携したクラブ。
小学校単独は不可。**ただし、低学年一人での利用は不可。**
新たにHPから申請 → 許可証の発行



シーズン制地域クラブ

「デルフィーノ・マリリンクラブ」

南島原市地域クラブサポートセンター

【シーズン制地域クラブの運営について】 南島原市B&G海洋センター全面協力！！

目的 南島原市の豊かな自然を生かし、豊かな人と人との繋がりを作ることで、新たな価値を創造する。これまでにない新しい概念を作り出し、会員の健全育成に寄与するために実施する。

R7.7~Start!!

スケジュール



	実施日	活動場所	活動時間	活動内容
第1回	7月29日(火)	加津佐前浜海水浴場	10:00~12:00	マリンスポーツ入門編
第2回	7月31日(木)	加津佐前浜海水浴場	10:00~12:00	SUPの基本を学ぶ
第3回	8月5日(火)	加津佐前浜海水浴場	10:00~12:00	カヌーの基本を学ぶ
第4回	8月7日(木)	加津佐前浜海水浴場	10:00~12:00	SUPテクニック編
第5回	8月12日(火)	加津佐前浜海水浴場	10:00~12:00	カヌーテクニック編
第6回	8月19日(火)	加津佐前浜海水浴場	10:00~12:00	SUP&OPヨット編
第7回	8月26日(火)	加津佐前浜海水浴場	10:00~12:00	ウィンドスポーツを学ぶ
第8回	8月28日(木)	加津佐前浜海水浴場	10:00~12:00	カヌー海峡横断練習編
第9回	8月30日(土)	熊本県牛深~鹿児島県長島町		長島海峡カヌー横断
第10回	9月6日(土)	※別途、会員にご連絡いたします。		ユニバーサルビーチ体験

長島海峡横断カヌー大会に参加



課題④ 障害のある子供たちの地域の学び場としての役割

ユニバーサルビーチ運営支援

南島原

島原半島ユニバーサルビーチ2025
in 南島原市・加津佐前浜海水浴場

車いすで海にいこう！

2025年9月6日(土)10:00~15:00
※雨天決行・荒天中止

場所 加津佐前浜海水浴場

募集人数 8組程度

参加費 無料

対象 障がいや高齢などが理由で海に入ることを諦めていた方・
そのご家族（海に入らなくてもOK。ご自身のペースで遊びいただけます！）

持ち物 海に入れる格好、着替え、飲み物、日焼け止め、帽子
※当日は、水温が低い場合に備え、ウエットスーツをご用意していますので、
安心してご参加いただけます。

申込フォーム
お手印いただける方も
同時に募集中です！
お申込みは申込フォームから！

主催：南島原市地域クラブサポートセンター
協力：南島原市B&G海洋センター指導者会
NPO法人南島原ユニバーサルビーチプロジェクト

お問い合わせ先：南島原市教育委員会生涯学習課
TEL:0957-735-6703
Mail: sportshinkou@city.minamishimabara.lg.jp

「当たり前」の反対語「有難い」
「今がチャンス」自分の新たな
価値を見つけてほしい！





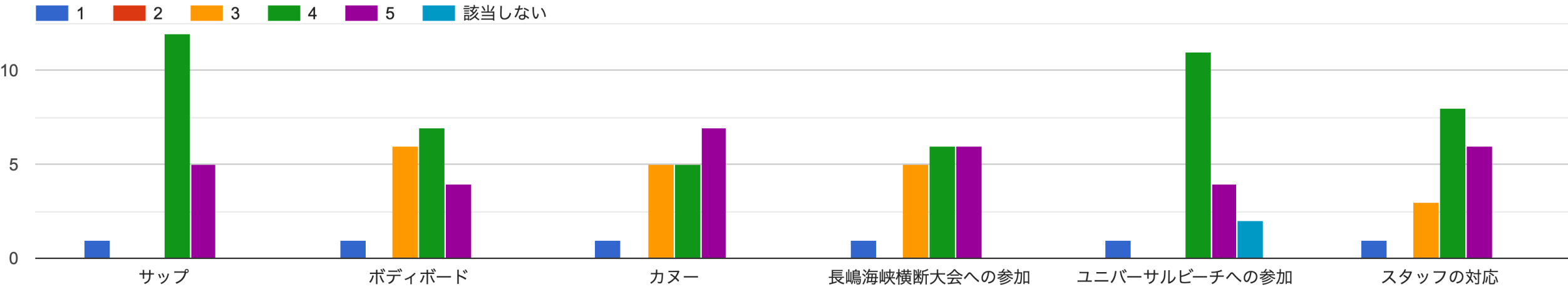


ユニバーサルビーチ お礼のメール
以下、塚原さんより

本当に素敵な8年ぶりの海をありがとうございました！！娘は体調くずすことなくお家で楽しそうに思い出しているようです。海！海！って言ってます。

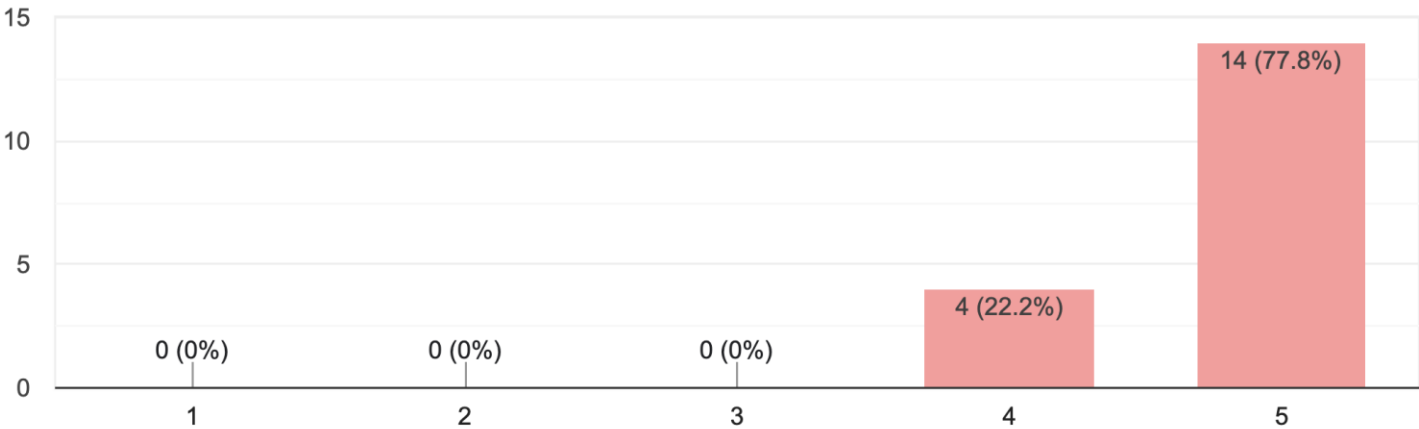
来年も必ず行きますね。海に入れただけでなく、素敵なみなさまにお会いできたことにも心から感謝します。長崎の海が世界一大好きな海になりました☆
では、また来年(o´∀`o)

このデルフィーノマリンクラブに関する以下の項目について、どのくらい満足されましたか。



デルフィーノマリンクラブ（全体を通して）の活動にはどのくらい満足されましたか。

18 件の回答



【シーズン制地域クラブの運営について】 南島原市B&G海洋センター全面協力！！

南島原市の豊かな自然を生かし、豊かな人と人との繋がりを作ることで、新たな価値を創造する。これまでにない新しい概念を作り出し、会員の健全育成に寄与するために実施する。

南島原市シーズン制地域クラブ 愛称「デルフィー」
運営主体：南島原市地域クラブサポートセンター



Delfi-no marine.club

夏の南島原だ
マリンド
全力体験だ

シーズン制地域クラブ「デルフィー」とは？

夏休み期間から9月の1週目まで、南島原市の美しい海を使った、スポーツや海を学ぶ新しい地域クラブです！

定員 限定

20名

(応募多数の場合は抽選)

注目
point

参加費

保険料、道具利用料全て
コミコミでなんと！

8,000円

+

無料送迎あり！

スケジュール

募集締切日：令和8年7月14日（火）まで

	実施日	活動場所	活動時間	活動内容
第1回	8月4日（火）	加津佐前浜海水浴場	9:30～12:00	水辺の安全講習
第2回	8月6日（木）	加津佐前浜海水浴場	9:30～12:00	マリンスポーツ実習
第3回	8月18日（火）			
第4回	8月20日（木）			
第5回	8月22日（火）	熊本県牛深～鹿児島県長島町		長島海峡カヌー横断
第6回	8月25日（火）	加津佐前浜海水浴場	9:30～12:00	マリンスポーツ実習
第7回	8月27日（火）			
第8回	9月5日（土）	※別途、会員にご連絡いたします。		ユニバーサルビーチ体験



不登校児童生徒支援
適応指導教室
「つばさ」
連携事業

南島原市地域クラブサポートセンター

- 適応指導教室「つばさ」イベント実施（年3回）
- 不登校児童生徒支援プログラム作成（三者会の設置）
- 企業型クラブ「OPACU」による不登校児童生徒への豊かな体験機会の提供【e-sport】
- 南島原市スポーツ推進委員会による不登校児童生徒への豊かな体験機会の提供【モルック】
- 南島原ピックルボールクラブによる不登校児童生徒への豊かな体験機会の提供【ピックルボール】

一歩前へ！プロジェクト

可能性を「Link（つなぐ）」させ、「どう生きるか」を磨く。新しい学び場

不登校児童生徒にも豊かな体験機会の提供を

多様な学び場の理解を

誰一人、取り残したくない！

これまでの支援

適応指導教室「つばさ」

- ①不登校支援プログラム作成
- ②関係団体との連携（SSW）

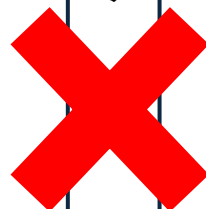
目標 「学校復帰」が最終目標であるが
子供たちの学びを保障する。



南島原市立小・中学校

- ①不登校支援プログラム（保護者連携）
- ②教員の意識改革
- ③初期段階での活用
- ④教育委員会との連携

それ
ぞ
れ
の
強
み



を
掛
け
合
わ
せ
る

新しい支援

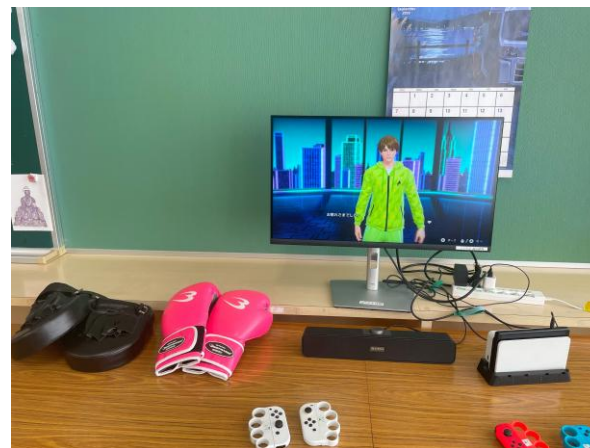
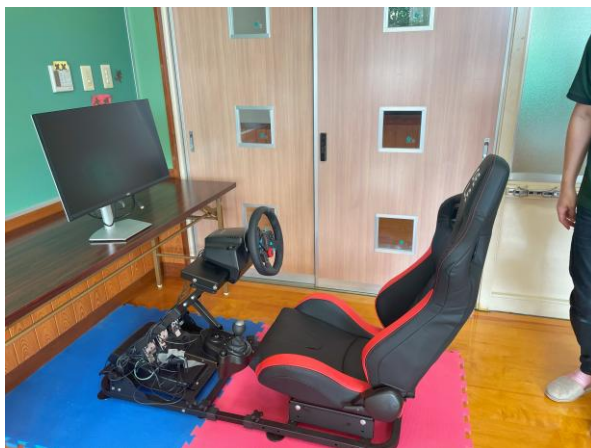
南島原市地域クラブサポートセンター

不登校児童生徒を対象とした
「ふみだそう！一歩先へ」イベント（年3回）
※不登校支援プログラム



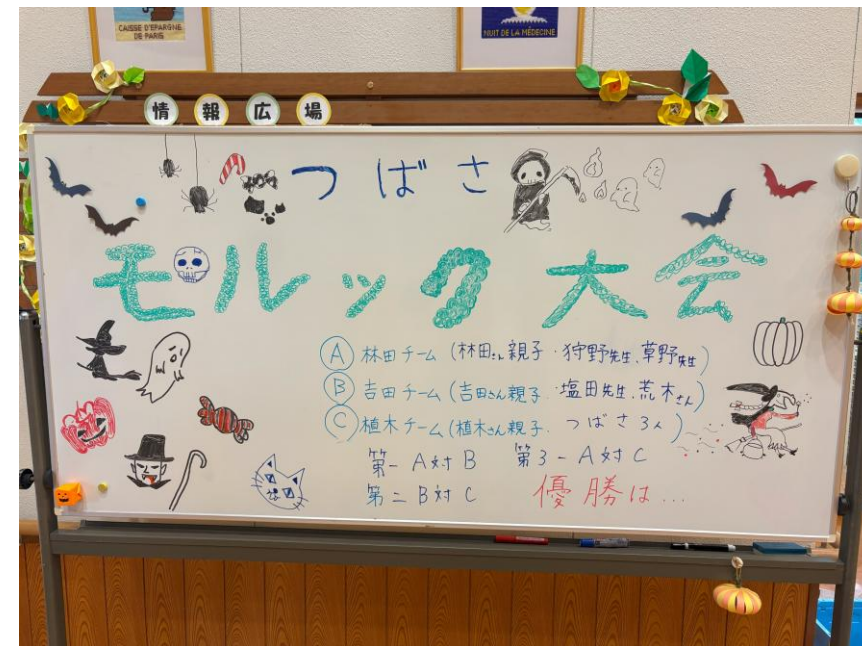
1 株式会社 「ミナサポ」 （詳細は次ページ）

- ①イベント協力 「e-sport」
 - ②認定地域クラブの実施
- #### 2 関係団体
- ①スポーツ推進委員会
 - ②その他スポーツ・文化団体、クラブ等



株式会社「ミナサポ」 e-sport





スポーツ推進委員会 「モルック」





新規事業

「Leaders Of Tomorrow」

南島原市地域クラブサポートセンター

Leaders of Tomorrow

特別教育プログラム説明

未来を創る「7つの非認知能力」を育む

世界屈指のクラブ「リバプールFC」と「日本財団」が届ける、子どもたちのための3日間のプレミアム体験。

令和8年7月28日～30日

南有馬体育館・武道館・グラウンド



このプログラムの目的

なぜ今、非認知能力が重要なのか？

テストの点数だけでは測れない「生き抜く力」



変化の激しい時代を、たくましく主体的に切り拓いていくために。

これからの時代、知識（認知能力）に加え、「**自信**」「**協調性**」「**自立心**」「**課題解決力**」といった『**非認知能力**』が最も重要視されています。本プログラムでは、スポーツとワークショップを組み合わせることで、子どもたちが自発的に成長する瞬間を創り出します。

現代の子どもたちが抱える課題

運動機会の減少、人間関係の希薄化、自信の低下。
これらをチームワークと遊び心で解決します。



世界屈指のクラブ × 日本財団の強力コラボ

「You'll Never Walk Alone」の精神

英国政府も公認した、日本初のプログラム



世界屈指のビッグクラブ「リバプールFC」が長年培ってきた教育メソッド(LFCメソッド)を、日本での子ども支援活動においてトップクラスの実績を持つ「日本財団」が完全プロデュース。日英交流プログラム「MUSUBI」にも正式採択された安心・確かなプログラムです。

専門訓練を受けたプロの日本人・イギリス人コーチが指導
サッカー経験の有無は一切問いません。誰でも楽しめます！



プログラムが育む「7つの力」

リバプールFC財団が独自開発した、子どもの未来を照らす特別な7つのレッスン

1. 自信を育む
2. 向上心を高める
3. 課題解決力
4. 協力・協調性
5. 探究・探索力
- 6 & 7. 主体性と行動力

活動の特徴：心と体を同時に動かす

スポーツ × グループ座学のハイブリッド構造
「グラウンドでの楽しさ」を、「教室での学び」に結びつける。

ただ体を動かすだけでなく、屋外でのゲーム（サッカーを主体とした多様なスポーツ）と、屋内でのワークショップをセットで行います。



Outside: スポーツ

グラウンドで仲間と体を動かし、思いやりと対話のルールを実践。

Inside: ワークショップ

学んだこと、仲間の良かった点を言語化し、自分の意見を発表。





**南島原市地域クラブ活動応援
企業・団体登録制度**

南島原市地域クラブサポートセンター

人 (豊かな人材) と人を繋げる
もの (豊かな環境) と人を繋げる
こと (豊かな活動) と人を繋げる



これからの南島原市を担う子供たちを地域総ぐるみで育て、
南島原市をさらに豊かで、多様な魅力のある場所に!!

「南島原市部活動地域展開を進めています！」
～南島原市から未来へつなぐ「南向きに生きよう!!」～

子供たちの **「やりたい！」**

「チャレンジしたい！」

を全力応援！

子供も大人も南島原市で夢中・熱中に！

南島原市地域クラブサポートセンターHP
から申請可能（現在4団体）

子どもも大人も南島原市で夢中・熱中に！

Link+

協賛のお申込はこちら

協賛団体一覧



株式会社ミナサポ

南島原市適応指導教室

つばさ

南島原市適応指導教室
つばさ



ささえさんの会



南島原市B&G海洋センター
指導者会



南島原市 認定地域クラブトレーナー制度

「安全と成長をサポートする専門的ネットワークの構築」

南島原市認定地域クラブトレーナー制度とは？

01

南島原市「認定地域クラブ」において、専門的な知識を持つトレーナーと共に活動することで、子供たちの安全な成長とパフォーマンス向上をサポートすることを目的とします。

02

指導者や保護者だけではカバーしきれない専門領域を補完し、怪我の予防、応急処置、トレーニング計画、コンディショニング指導を効果的に提供します。

コンセプトは「ケガをしない体作り」

項目 01

内容：定期訪問、選手のフィジカル
チェック、個別相談
効果：現場でのリアルタイムな対応、
選手や指導者との信頼関係構築

項目 02

内容：オンライン相談窓口、怪我予防動画コ
ンテンツの提供、オンライン個別セッ
ション
効果：訪問日以外もサポート可能、効率的で
継続的なケアを実現

項目 03

内容：疲労回復に特化した個別プラン作成、睡
眠・栄養指導、アクティブリカバリーの
導入
効果：怪我の予防だけでなく、次のパフォーマ
ンス向上に直結する



運動器ケア

しまだ病院

SHIMADA HOSPITAL



スケジュール

- 1 R8.6～モデルクラブメディカルシート作成
- 2 サポート内容、支援方法検討
- 3 R8.8月上旬 キックオフミーティング
※保護者・生徒・指導者
- 4 R8.9～トライアル開始
- 5 R9～認定地域クラブ活用「**研修制度含む**」





南島原市中学校体育連盟
運営支援

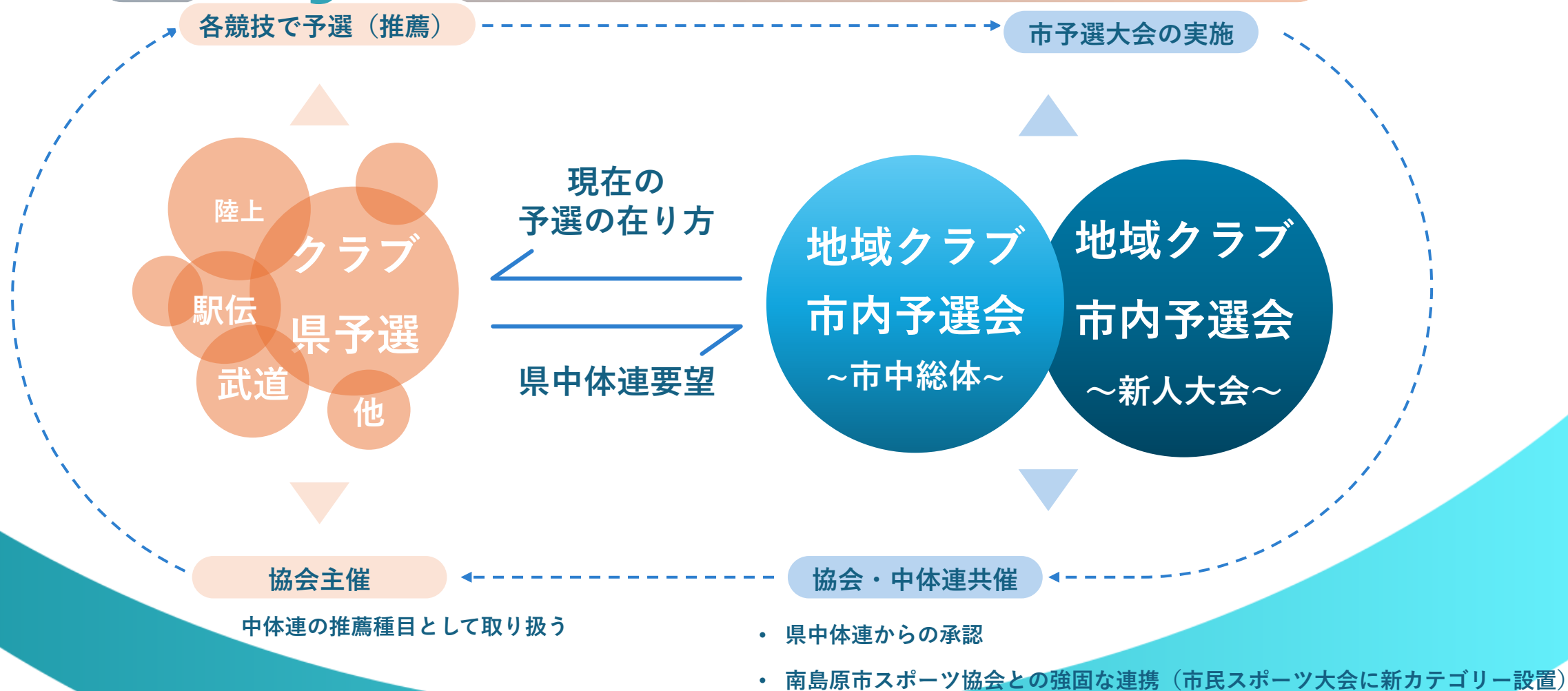
市中体連が行うべき業務と行う必要がない業務を整理し、学校の負担軽減を図ることができる
よう支援する。

令和8年度開始



市中総体に変わる県大会予選会（地域クラブ予選）の開催を支援する。

Coming soon...南島原市スポーツ協会と協議中



04

想像する未来

今後のステップ

道を創造する

成果

Point

否定的意見の中にこそ、未来がある

令和5年度（課題）

- ❗ 認定地域クラブ2クラブ
- ❗ 移動の困難さ
- ❗ 指導者不足
- ❗ 地域クラブ支援

令和8年度（取組）

- ✓ 認定地域クラブ 28クラブ（内 文化5クラブ）
送迎サービスの実施（随時、改善は必要）
- ✓ 指導者契約者（84名 内18名教員指導中）
- ✓ 南島原市地域クラブサポートセンター事業開始
サポートセンター主催の事業実施

最重要課題に向き合い、まず、やってみること

課題

Point

“ 社会の変化の流れに取り残されない迅速な意思決定と実行 ”

- アンケート調査を中心に、ニーズや現状に関する課題のデータ収集
- 新たな問題点の洗い出し
- 他県・他市の情報収集
- ターゲットへの提案・実行
- 実行しているタスクの管理
- 実行結果の振り返り

Observe

観察・収集

Orient

分析・判断

Act

実行

Decide

意思決定

短期実践(OODAループ)

○具体的対応策の検討

○現状と課題の整理

○5W1Hの検討

※最も重要である

○具体策の提案を条件に応じて選定

○理事会での合意形成

○実行する際の手段決定

01

スポーツ庁

産官学連携フォーラム

東京都

02

はあとふるグループ
ヴィゴラス

大阪府羽曳野市

03

一般社団法人

福知山ユナイテッド

京都府福知山市

04

一般財団法人

登別市文化・

スポーツ振興財団

北海道登別市

未来の自分をデザインする

可能性を「Link（つなぐ）」させ、「どう生きるか」を磨く。新しい学び場



南島原市地域クラブサポートセンター

愛称：Link+（リンクプラス）



公式HP



地域クラブ応援企業団体登録

問い合わせ先

地域クラブコーディネーター 塩田英一

事務局：南島原市教育委員会生涯学習課内

住所：南島原市南有馬町乙1023番地

連絡先：050-8883-8484

e-Mail：contact@m-linkplus.org

咲

顔は希望を生み

希望は成功の

チャンスを生む

ご清聴ありがとうございました

南島原市の取組が、貴市・貴団体において、少しでも参考になれば幸いです。